

コンサートにご来場の皆様へ
新型コロナウイルス感染拡大防止対策とお願い

以下の方はご来場をお控えください

- ・発熱、咳、倦怠感などの風邪症状のある方
- ・新型コロナウイルス感染症陽性の方 および その濃厚接触者に該当する方
- ・過去2週間以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域へ訪問歴のある方 および その濃厚接触者に該当する方

ご来場の皆様へのお願い

- ・ご入場にあたり、手指消毒・検温のご協力、会場内ではマスクの着用をお願いいたします。
- ・ご入場は、日比谷通り側入り口より17時45分からご案内させていただきます。
- ・お席は間隔を空けるため通常時の半分以下になっており、満席時はご入場をお断りさせていただきます。
- ・お席は、ご入場順にご案内させていただきます。
- ・ご入場にあたり、公演主催者・協賛者がお名前、ご連絡先を確認させていただきます。
- ・コンサートはオンライン中継も実施しております。ぜひご利用ください。



詳細はこちら

119 TWILIGHT CONCERT

関西弦楽四重奏団 & 岸本雅美 (ピアノ)

入場無料

2022年1月11日(火)

開演18:30(開場18:00) 終演19:30

三井住友銀行東館ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン
千代田区丸の内1-3-2 (地下鉄 大手町駅下車 C14出口)

主催

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)
<https://www.ijj.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるという構想を持った技術者が集まり、IJJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IJJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

協賛

株式会社三井住友銀行 東京営業部・本店営業部
<https://www.smbc.co.jp/>



制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会
<https://www.tokyo-harusai.com/>



連絡先

三井住友銀行 大手町エリア・本店営業部・東京営業部
平池・小黒 Tel: 03-4333-9130



日本のオーケストラのコンサートマスターや首席奏者として、
あるいは数々の室内楽コンサート等でも活躍する第一線のプレイヤー達が

弦楽四重奏へのひととき強い情熱と意志を持って

2012年に結成した話題の弦楽四重奏団。

岸本雅美をゲストに迎えて、ブラームスの名曲をお届けします。

曲目

ラフマニノフ : 弦楽四重奏のための「ロマンス」

ブラームス : ピアノ五重奏曲 へ短調 op.34

I Allegro non troppo

II Andante un poco adagio

III Scherzo: Allegro

IV Finale: Poco sostenuto - Allegro non troppo

TWILIGHT CONCERT について

コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行ロビーで、2008年より毎月1回「ゆうべの音楽」をテーマにしたコンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らしさを感じてください。

演奏

関西弦楽四重奏団

歴史的楽団かと思ふほどの堂々たる名称の団体は、現在 日本のオーケストラのコンサートマスターや首席奏者として、あるいは数々の室内楽コンサート等でも活躍する第一線のプレイヤー達が弦楽四重奏へのひととき強い情熱と意志を持って 2012 年に結成した新鋭の弦楽四重奏団。4人はそれぞれ東京藝術大学で学び、ヨーロッパでの研鑽と活動の後、林 七奈は現在、大阪交響楽団コンサートマスター。田村安祐美は同じく大阪響のコンサートマスターを歴任し、現在は京都市交響楽団で活躍。小峰航一は札幌交響楽団首席ヴィオラ奏者を経て現在は京都市交響楽団首席ヴィオラ奏者。上森祥平は日本音楽コンクール第一位を契機にドイツでの研鑽を経て、現在ソリストとして、また主要オーケストラの客演首席奏者としても多忙な活躍を続けており、2016 年には第 14 回 齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞している。

2016 年にはファーストアルバム「関西弦楽四重奏団 グラズノフ&ポロディン」をリリース。

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲全曲を手がけることについては 2015 年 2 月から 2017 年 2 月に京都：カフェ・モンタージュで完結したが、2017 年 11 月から「G.A. コンサルトンツ クラシック・スペシャル～関西弦楽四重奏団 ベートーヴェン：弦楽四重奏曲全曲ツィクルス」を大阪：ザ・フェニックスホールで開始。毎回参集した大勢の聴衆による熱気溢れる賞賛を得て完結。活動のエリアはすでに東京をはじめとして広範に及んでおり、チェコを代表する名門 プラジャーク・クワルテットとも共演。NHK-TV『クラシック倶楽部』NHK-FM『ベスト・オブ・クラシック』でもその演奏が放送されるなどすでに関西の域を超えた評価を得ている気鋭の弦楽四重奏団である。

2014 年度大阪文化祭賞奨励賞、2015 年度咲くやこの花賞受賞。

岸本雅美 (ピアノ)

大阪音楽大学首席卒業。同大学大学院音楽研究科修了。1997 年日本音楽コンクールファイナリスト。コンクール事務局が承認した曲の中に著作権法上放送できない楽曲があったため審査辞退を要請され“ 幻の日本音楽コンクール 1 位 ”として話題に。これが契機に新日本フィルとの共演で東京デビュー。往年の巨匠ゲルハルト・ボッセに認められ、新日本フィル定期公演など国内外楽団と度々共演。室内楽活動も盛んでベルリンフィル首席クラリネットのヴェンツェル・フックスやオーボエのジョナサン・ケリー等とも共演を重ねている。